

カンボジアにおけるインクルーシブ教育の強化 ：広島大学と教育・青少年・スポーツ省の連携

国立特別支援教育研究所（NISEカンボジア）とカンボジア教育・青年・スポーツ省傘下のと当機構が協力会議を開催しました。

◆日時

2025年2月21日
午後2時～午後4時30分

◆会場

プノンペン（カンボジア）

◆担当部署

ウェルビーイング推進室

協議では国立特別支援教育研究所（NISEカンボジア）教員研修の強化、インクルーシブ教育政策の発展、資金調達の機会の模索、そしてカンボジアの教育者向けのオンライン研修科目群の開始について話されました。



協議の要約と今後の道のり

障害のある人々のための人材育成とインクルーシブ教育の確保という長期ビジョンに焦点がありました。教員研修の拡充、メンターシッププログラムの充実、インクルーシブ教育の原則を資格取得プログラムに盛り込むことなど、特別支援教育における課題が議論されました。広島大学は、特別支援教育とインクルーシブ教育に関する専門研修プログラム、適応型カリキュラム・教材の開発、インクルーシブ教育政策の策定に役立つ共同研究などを通じて、国立特別支援教育研究所（NISEカンボジア）を支援することに尽力していきます。

この協力には、点字・手話の発展支援に加え、学術的・実践的な協力を強化するための教師と研究者の交流も含まれます。この国際的な連携を通じた取り組みが、カンボジアの特別支援教育を強化する重要な土台となり、教育者がインクルーシブな学習環境を促進するため必要なスキルとリソースを確実に得られるようになることを目指します。国立特別支援教育研究所（NISEカンボジア）を支援することに尽力していきます。

